行政サービス実施コスト計算書

（平成20年４月１日から平成21年３月31日まで）

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ　業務費用			
(1)　損益計算書上の費用			
売上原価	22,028,288,849		
販売費及び一般管理費	6,194,412,704		
営業外費用	39,359,523		
特別損失	24,837,796	28,286,898,872	
(2)　（控除）自己収入等			
売上高	△ 28,609,579,420		
営業外収益	△ 432,398,019		
特別利益	△ 2,411,132	△ 29,044,388,571	
業務費用合計			△ 757,489,699
Ⅱ　損益外減損損失相当額			277,639,491
Ⅲ　機会費用			
政府出資等の機会費用	894,027,105		894,027,105
Ⅳ　行政サービス実施コスト			414,176,897

重要な会計方針

(1)　固定資産の減価償却の方法	
①　有形固定資産	定額法を採用しております。 なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。 建物　７年～50年 構築物　７年～60年 機械装置　６年～10年 （追加情報） 法人税法の改正による法定耐用年数の変更を契機に固定資産の利用状況を見直した結果、当事業年度より機械装置の耐用年数の変更を行っております。 この変更により、当事業年度の減価償却費が247,190,568円増加し、営業利益、当期純利益及び当期総利益がそれぞれ同額減少しております。 なお、セグメントに与える影響については、(6)「附属明細書」⑩「開示すべきセグメント情報」に記載しております。
②　無形固定資産	定額法を採用しております。 なお、法人内利用のソフトウェアの耐用年数については、法人内における利用可能期間（５年）に基づいております。
(2)　引当金の計上基準	
①　賞与引当金	役職員に支給する賞与に充てるため、支給対象期間に応じた支給見込額を計上しております。
②　退職給付引当金	役職員の退職給付に備えるため、役員については、独立行政法人造幣局役員退職手当規程に基づく期末要支給額を、また職員については、当該事業年度末における退職給付債務及び退職共済年金に係る整理資源及び恩給負担金に係る債務を計上しております。 過去勤務債務は、その発生時の職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（14年）による定額法により費用処理しております。 数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（10年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。ただし、平成16年に財政再計算が行われたことにより生じた整理資源に係る退職給付引当金の差額については、財政再計算の期間（５年）に合わせて償却しております。
③　環境安全対策引当金	ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法によって処理することが義務づけられているポリ塩化ビフェニル廃棄物の処理費用に充てるため、保管中であるポリ塩化ビフェニル廃棄物について、日本環境安全事業株式会社から公表されている処理単価等に基づき算出した処理費用見込額を計上しております。
(3)　有価証券の評価基準及び評価方法	満期保有目的債券については、償却原価法（定額法）を採用しております。
(4)　たな卸資産の評価基準及び評価方法	平均原価法による低価法を採用しております。
(5)　行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法	
政府出資等の機会費用の計算に使用した利率	10年利付国債の平成21年３月末利回りを参考に1.34%で計算しております。
(6)　消費税等の会計処理	消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

（注記事項）

固定資産の減損関係

(1)　減損を認識した固定資産

①　固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要

施設名	用途	種類	場所	帳簿価額（20年度末）	損益外減損損失
白浜分室（いずみ荘）	役職員の厚生施設（保養所）	建物	和歌山県西牟婁郡白浜町	21,476,222円	21,476,211円
		土地		63,655,000円	21,155,000円
伊東分室（伊豆荘）		建物	静岡県伊東市松原	33,984,477円	33,984,460円
		土地		98,156,000円	31,656,000円
宮島分室（安芸荘）		建物	広島県廿日市市宮島町	33,111,644円	33,111,628円
		土地		171,830,000円	67,830,000円